

神奈川県立神奈川近代文学館の 指定管理者候補（案）について

指定管理者候補（案）	公益財団法人 神奈川文学振興会
------------	-----------------

1 神奈川県立神奈川近代文学館指定管理者外部評価委員会評価結果

(1) 評価点

順位	団体名（所在地）	選定基準大項目別点数			合計点
		サービスの向上	経費の節減	団体の業務遂行能力	
1	公益財団法人 神奈川文学振興会 （横浜市）	49	6	17	72

(2) 評価の概要

総合的に判断して、指定管理者候補にふさわしいと評価した。

評価できる内容については、次のようなものがあった。

文学館として全国レベルに達しており、先端を走っている。所蔵資料のみでなく展覧会の内容も、研究者から見ても良い。アウトリーチでは中核となっており、実績については充分である。

提案からは、神奈川県ゆかりの文学資料を中心とした文化遺産を後の世代に伝えようというポリシーも感じられ、情熱もある。

今後「さらに開かれた文学館」を目指すという提案に期待が持てる。「文学館」というものが、言葉、ものを考える姿勢、想像力などについて、広げていける可能性を持つ施設であるという希望を抱かせた。

最近では万事に効率が重視される傾向があるが、このような施設は貴重であり頑張ってもらいたい。

さらに取組みを期待するとした内容としては、次のようなものがあった。

人材育成や採用については、あまり具体的な提案がなされなかった。世代交代を見据えて、今からゆとりを持って取り組んでいくべきである。

財政状況については、まだ余裕があるとは言えず、職員のみでなく理事等とともに改善のために努力されることを期待する。

2 神奈川県立神奈川近代文学館指定管理者外部評価委員会評価結果に対する県民局意見

評価結果について	同意する
----------	------

意見理由

神奈川県立神奈川近代文学館指定管理者外部評価委員会での評価結果を確認したところ、選定基準に沿った適切な評価が行われている。

「経費の節減」項目について、選定基準に基づき算出した結果、評価点が低くなっているが、指定管理3期目でこれ以上の経費節減は難しい状況にあることが理由であり、積算は適切に行われていることから、指定管理の選定には問題ないと考える。

公益財団法人神奈川文学振興会の提案は、外部評価委員会の評価どおり、「さらに開かれた文学館」を目指すという総合的な運営方針や、これまでの実績が高く評価できるため、指定管理者候補とする。

外部評価委員からも、「経費節減を求め過ぎると、県民サービスの向上が困難となる。施設の役割や特性に応じて、柔軟に配点や調整係数を変更できるよう、指針を見直すべき」との意見が出されている。

外部評価委員会評価点の詳細について

施設名 神奈川県立神奈川近代文学館

大項目	小項目	評価の視点	評価点		特記事項
			配点	公財) 神奈川文学振興会	
サービスの向上	指定管理者としての基本方針等	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理業務全般を通じた団体等の総合的な運営方針、考え方 業務の一部を委託する場合の業務内容等 	5	5	「さらに開かれた文学館」を目指すとの考えに期待できる。
	施設及び設備の維持管理の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 施設の清掃業務、施設及び設備の保守点検業務、受付業務、警備業務等、維持管理業務についての実施方針 文学資料の保存環境、展示環境の維持管理についての考え方 施設及び設備の老朽化への計画的な対応についての考え方 	5	5	
	資料の調査・収集・整理に関する業務	<ul style="list-style-type: none"> 資料収集の方針等 既寄贈者、将来の新たな寄贈者への対応 資料の整理保存の方針等 	30	30	
	展示・閲覧等に関する業務	<ul style="list-style-type: none"> より多くの利用を図るために開かれた文学館として実施する事業の実施方針、内容等 より多くの利用を図るために行う広報・PR活動の内容等 サービス向上のために行う利用者ニーズ・苦情の把握及びその内容の事業等への反映の仕組み等 施設の特性をより効果的に活かすために行う自主事業の内容等 利用料金の設定、減免の考え方 			
	日常時の安全管理及び緊急時の対応	<ul style="list-style-type: none"> 通常の指定管理業務を行う際の事故防止等の取組内容 事故等の緊急事態が発生した場合の対応方針 急病人等が生じた場合の対応（救急救命士等の配置、救命に関する職員研修等） 	5	5	
	地域・教育と連携した魅力ある施設づくり	<ul style="list-style-type: none"> 地域人材の活用、地域との協力体制の構築及びボランティア団体等の育成・連携の取組内容 地元企業等への業務委託による迅速かつきめ細かいサービスの提供に向けた取組内容 教育機関や社会教育施設等との協力・提携の取組内容 	5	4	

大項目	小項目	評価の視点	評価点		特記事項
			配点	公財) 神奈川文学振興会	
管理経費の節減等	人件費、施設の維持管理費及び事業実施に要する費用に係る ・積算の適切性 ・仕様に定める業務の実現可能性 ・積算単価等の妥当性 ・公の施設としての社会的責任の視点からの積算の妥当性 ・健全経営の視点からの積算の妥当性等		5	5	
	・指定管理料の節減度合いを次の計算式により算出。計算値が配点を超える場合は配点を上限 $\frac{\text{積算価格}^{(1)} - \text{申請者の提案額}^{(2)}}{\text{積算価格}} \times \frac{100}{10}^{(3)} \times 25$ 1 積算価格：県が想定する指定期間内の指定管理料の総額 2 申請者の提案額：指定期間内の指定管理料の総額 3 調整係数		25	1	
団体の業務遂行能力	執行体制及び委託業務のチェック体制	・業務を執行するための法人としての専門性等の状況 ・指定期間を通じて効果的・効率的に指定管理業務を行うための人員配置等の状況 ・業務の一部を委託する場合の管理・指導体制	5	4	
	人材育成等	・指定期間を通じて安定して指定管理業務を行うための人材育成や職員採用の状況			
	財務状況	・安定した指定管理業務の実施を判断する指標としての団体等の経営状況、団体等の事業の継続性・安定性の度合い、団体等の事業の信頼性の度合い	5	4	
	コンプライアンス、事故・不祥事への対応	・指定管理業務を実施するために必要な団体等の企業倫理・諸規程の整備、法令遵守の徹底に向けた取組の状況 ・申請開始の日から起算して過去3年間の重大な事故または不祥事の有無ならびに事故等があった場合の対応状況及び再発防止策構築状況	5	4	
	個人情報保護の考え方	・個人情報保護についての方針・体制、職員に対する教育・研修体制及び個人情報の取扱いの状況			
	社会貢献への取組	・指定管理業務を行う際の環境への配慮の状況 ・法定雇用率の達成状況等、障がい者雇用促進の考え方と実績 ・CSR、社会貢献活動の考え方と実績			
管理運営等の実績	・管理運営等の実績の状況	5	5	所蔵資料、展示内容とも良く、実績は充分である。	
合 計			100	72	